

交通安全情報

令和 8 年 8 月 4 日

第 33 号

静岡県警察本部 交通企画課

清水警察署管内

STOP!! 交通死亡事故



単独交通死亡事故発生!

高齢者事故・高齢運転者事故・単独事故

発生日時 令和8年8月3日(月) 午後1時50分頃

発生場所 静岡市清水区但沼町 国道52号

発生状況 片側一車線道路のカーブで、軽乗用車が道路右側の縁石などに衝突、軽乗用車を運転中の男性(76歳)が死亡



高齢運転者のみなさん



見直しましょう!あなたの運転

どなたでも年齢を重ねるごとに注意力や運動能力の変化は避けられません。大きな事故につながる前に、今一度自らの運転を見直してみましょう。

身体能力 の変化

動体視力や聴力の低下及び集中力の低下で、危険の発見が遅れがちになります。「ヒヤリ・ハット」することが多くなっていませんか?

認知能力 の変化

複数の情報が入ってきた場合に、それらを適切に処理する能力が低下する傾向が見られます。

車庫入れなどで、思った通りの運転出来ていますか?

思い込みやタイミングのずれなど、操作ミスによる事故を起こしやすくなります。シフト操作などは落ち着いて行いましょう。

いつもの道だからといって油断せず、道路状況や車の動静によく注意しましょう。



カーブを走行中は十分な注意を!

カーブを走行する際は、遠心力が働いて

乗用車は正面衝突や路外逸脱、二輪車は転倒事故の危険性が高くなります。

また、進行方向の見通しが悪く、危険予測も難しくなります。

カーブでは、

・手前で十分にスピードを落とす ・センターラインをはみ出さないようにしましょう。

更に時間帯によっては、朝日や夕日などが急に差し込んできて視界不良を招き重大な交通事故につながるおそれがあります。

「サンバイザー」や「運転用サングラス」を活用し、事故を未然に防ぎましょう。

